



**38th**

**KUSATSU INTERNATIONAL SUMMER  
MUSIC ACADEMY & FESTIVAL**

**草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル  
受講申込要項**

**August 17th-30th 2017**

**Miracle Mozart**

**Music Director ● Akira NISHIMURA**











**カール=ハインツ・シュツツ Karl-Heinz SCHÜTZ**  
フルート Flute



©Claudia Prieler

ウィーン・コンセルヴァトリウム (旧ウィーン市立音楽院) 教授  
Professor at Konservatorium Wien Privatuniversität

オーストリアでE.アムスラーに、スイスでA.ニコレに、フランスでP.ベルナルドの各氏に師事。カール・ニールセン国際フルート・コンクール (1998) およびクラクフ国際フルート・コンクール (1999) で優勝。シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団の首席ソロ・フルート奏者 (2000~04)、ウィーン交響楽団の首席フルート奏者 (05~11) を歴任し、フォアールベルク州立音楽院で教鞭を執る (01~04)。現ウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席ソロ・フルート奏者、およびウィーン・コンセルヴァトリウム音楽大学教授。アンサンブル・ウィーン=ベルリンとウィーン・リング・アンサンブルなどでも活躍している。

生誕: 8月21日~29日

**トーマス・インデアミュレ Thomas INDERMÜHLE**  
オーボエ Oboe



©Nuttha Kwankajorn

カールスルーエ音楽大学教授  
Professor at Hochschule für Musik Karlsruhe

フライブルク音楽大学でH.ホリガーに、パリでM.ブルグに師事。その後、ソロのオーボエ奏者として、オランダ室内管弦楽団や、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団と演奏活動をし、1974年、ブラハの春国際コンクール、76年、ミュンヘン国際音楽コンクールで入賞を果たした。以来、ソリストとして世界各国で活躍。M.トロヤーン、W.リーム、西村朗等が彼のためにオーボエ協奏曲を書いている。89年よりカールスルーエ音楽大学教授。

生誕: 8月18日~29日

**四戸世紀 Seiki SHINOHE**  
クラリネット Clarinet



東京音楽大学教授  
Professor at Tokyo College of Music

東京藝術大学附属高校を経て、東京藝術大学を卒業。モーツァルトのクラリネット協奏曲の演奏がH.v.カヤランに認められ、ベルリンのカヤラン・アカデミーに留学、K.ライスターに師事。ベルリン交響楽団入団。北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団のソロ奏者を経て、ベルリン交響楽団のソロ奏者として再入団。1995年ベルリン交響楽団を退団後、読売日本交響楽団首席奏者に就任、定年まで務める。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学、日本大学芸術学部講師として後進の指導にあたる。

生誕: 8月18日~29日

**カテジナ・ヤヴールコヴァー Kateřina JAVŮRKOVÁ**  
ホルン Horn



ブラハ音楽院、ブラハ芸術アカデミーの両校を卒業。B.ティルシャール、R.バボラク、Z.ディヴォッキー各教授に師事。スーヴェニア王妃フェデリコ2世国際フレンチ・ホルン・コンクール (2011) を始め、モラヴィアの秋国際音楽祭ホルン・コンクール (2011)、ブルノ国際金管楽器コンクール (2013)、ブラハの春国際音楽コンクールなどに優勝。2014年1月より、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとして、また、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ・フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド国立放送交響楽団のソリストとして活躍。室内楽の分野でも、ベルフィアート五重奏団の一員として活躍中。また、16年にはミュンヘン国際音楽コンクールにて第2位 (1位なし) を獲得。

生誕: 8月24日~29日

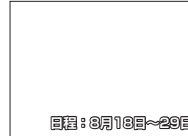
**クラウディオ・ブリツィ Claudio BRIZI**  
オルガン Organ チェンバロ Cembalo 通奏低音 Basso Continuo



スタニスラオ・ジャコモントニオ音楽院教授  
Professor at Conservatorio di Musica "Stanislaw Giacomantonio" in Cosenza  
イタリア・ペルージャのフランチェスコ・モルラッキ音楽院でオルガンおよび作曲を、ポローニャ音楽院ジョバンニ・バッティスタ・マルティニでチェンバロを学ぶ。チェンバロ、オルガン奏者、指揮者として多くのコンサート活動を行う傍ら、イタリア国内外の作曲家と共に、現代イタリアの音楽表現の研究に長年携わっている。CDも多く、レパートリーは後期ルネサンスから前衛音楽まで幅広い。クラヴィオオルガン、ハーモニウム・チェレスタ、ハーモニウム・クラヴィアなどの研究、演奏にも取り組んでいる。現在、イタリア・コセンツァのスタニスラオ・ジャコモントニオ音楽院で教鞭をとる。

生誕: 成程謎

**パノハ弦楽四重奏団 Panocha Quartet**  
室内楽 Chamber Music



生誕: 8月18日~29日

イルジー・パノハ Jiří Panocha, 1st Violin  
ブラハ音楽アカデミー講師 Academy of Performing Arts in Prague  
パヴェル・ゼイファルト Pavel Zejfart, 2nd Violin  
ミロスラフ・セフノウトカ Miroslav Sehnoutka, Viola  
ヤロスラフ・クルハン Jaroslav Kulhan, Violoncello  
ブラハ音楽院講師 Prague Conservatory

チェコの代表的カルテット。往年のスメタナ四重奏団の育ての親、J.ミツカ教授の弟子達によって結成され、1975年のブラハでの国際弦楽四重奏コンクール優勝を皮切りに世界各地で活躍。録音の受賞も多数。ドヴォルジャーク、スメタナ、マルティヌー、ヤナーチェク等のチェコの音楽に重点を置いて活動しているが、広範囲にわたるレパートリーにはハイデンなどのウィーン古典派も含まれる。

**矢崎彦太郎 Hikotarou YAZAKI**  
指揮 Conductor



©Concerto

上智大学数学科に学び、さらに東京藝術大学指揮科で指揮法を学ぶ。日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた後、ヨーロッパに渡り、H.スワロフスキー、Z.コジューラ、F.フェラウ、S.エリヒダック、P.デルヴォーに師事。プザンコ国際指揮者コンクールなどに入賞を果たし、1975年ポーンスマ交響楽団を皮切りに本格的に指揮活動を開始。BBC響などに招かれる。79年よりパリに拠点を移す一方、同年には東京交響楽団定期を指揮し日本にも本格的なデビューを果たす。これまでに、東京交響楽団指揮者、旧西ドイツホフ交響楽団音楽監督・首席指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者、ハンコク交響楽団音楽監督・首席指揮者、ジャカルのヌサンタラ交響楽団音楽監督などを歴任。現在、ハンコク・プロムジカ・オーケストラ客演指揮者。2000年フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを、08年には同オフィシエ勲章を受勲。02年エクソモービル音楽賞奨励賞を受賞。パリ在住。

**栗山文昭 Fumiaki KURIYAMA**  
合唱指揮 Chorus Conductor



指揮法を高階正光氏、合唱指揮を田中信昭氏に師事。第20回中島健蔵音楽賞奨励賞受賞。2015年度下総院一音楽賞受賞。現在、13の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督および指揮者として活躍する傍ら、合唱人集団「音楽樹」の代表幹事としてトクヨウカウンターなどの企画に携わっている。今までに、トロスコ国際合唱コンクール、マリエレ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクールの審査員を務める。また、05年、C.ホグセット氏の混声合唱団Grex Vocalisの客演指揮者を務める。現在、武蔵野音楽大学教授。鳥根県芸術文化センター「グラントウ」いわみ芸術劇場芸術監督。

**西村 朗 Akira NISHIMURA**  
音楽監督 Music Director



©東京オペラシティ文化財団 大蓮道治

東京藝術大学および同大学院に学ぶ。日本音楽コンクール作曲部門第1位、エリザベート国際音楽コンクール作曲部門大賞、尾高賞 (5回)、中島健蔵音楽賞、京都音楽賞「実践部門」、サントリー音楽賞、毎日芸術賞等を受賞。海外においては、ウルティマ現代音楽祭、「ノルマンディーの10月」現代音楽祭、アルティマティ弦楽四重奏団、クロノス・カルテット、ハノーヴァー現代音楽協会、ラジオ・フランス等から新作の委嘱を受ける他、ガウデアムス音楽祭・作曲コンクールの審査委員を務める。現在、東京音楽大学教授。いずみシンフォニエッタ大阪の音楽監督。2010年より当音楽祭音楽監督。

更に詳しい情報は、下記草津アカデミー公式ホームページをご覧ください。

Please check our website for more details.

ホームページURL : <http://kusa2.jp/>

## The 38th Kusatsu International Summer Music Academy and Festival

The purpose of this Academy is not only to acquire superior playing techniques, but also to pursue for wider musical experiences and knowledge through direct contact with top musicians who are invited from all over the world.

**THEME for this year: Miracle Mozart**

**MASTER CLASS:** Otherwise mentioned, Aug. 18th – 29th, including one or two days off

**VOICE:** Gemma Bertagnoli

**PIANO:** Anthony Spiri,  
Hiromi Okada,  
Christopher Hinterhuber

**VIOLIN:** Saschko Gawriloff,  
Werner Hink (August 19th – 29th)  
Markus Wolf  
Paolo Franceschini

**VIOLA:** Robert Bauerstatter

**VIOLONCELLO:** Tamás Varga

**FLUTE:** Karl-Heinz Schütz (August 21st – 29th)

**OBOE:** Thomas Indermühle

**CLARINET:** Seiki Shinoh

**HORN:** Kateřina Javůrková (August 24th – 29th)

**ORGAN/CEMBALO/BASSO CONTINUO:** Claudio Brizi

**LESSONS:** Lessons time from 9:00 to 12:00 the schedule may vary depending on the professor's availability. Professional accompanists will be arranged and practice rooms and pianos will be available. (Piano with rental fees)

**FEES:** ¥98,000 all classes (tax included)

¥57,000 horn class (tax included)

Includes admission to concerts, open lessons and lectures for the term enrolled.

**LANGUAGES:** Japanese / English / German / Italian

We are offering more classes and activities for the festival as below.

**CHORAL CLASS:** August 17th, 18th, 19th and 20th.

Program: W.A. Mozart Requiem in D minor K.626,

M. Haydn Requiem in B-flat major

**OPEN LESSON:** August 22nd – 28th general.

Fee: ¥1,300 (tax included) per lesson / lecture

**CHAMBER MUSIC CLASS:**

August 18th – 23rd or August 24th – 29th. 9:00 – 12:00.

**SCHOLARSHIPS:**

Kazuyuki Toyama Scholarship for Masterclass students

Edit Picht-Axenfeld Scholarship for Chamber Music Groups

**AUDITING:** Full term, half term and per day rates are available.

Please contact us for more details: info@kusa2.jp

Concert schedule: <http://kusa2.jp>

## 草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル 会場までのアクセス

### <草津温泉への行き方>

電車・新幹線 (JR長野原草津口駅/JR軽井沢駅)、高速バス等、様々な方法でお越しいただけます。「草津温泉バスターミナル」が草津温泉の最寄公共交通ターミナルです。

・電車・新幹線 JR吾妻線長野原草津口駅下車後JRバスで約25分、JR軽井沢駅より草軽交通バスで約1時間30分。いずれのバスも草津温泉バスターミナルで下車してください。

・高速バス 東京都内から高速バス(上州湯めぐり号)が定期的に運行されています。詳細はJRバス関東(☎03-3844-1950)へお問い合わせください。高速バスは、乗り換えなしで目的地草津温泉バスターミナルまでお越しいただけます。

\*草津温泉バスターミナルからは「草津アカデミー・シャトルバス(無料巡回バス)」をご利用いただき会場までの移動が可能です。

・自家用車 天狗山レストハウスおよび草津音楽の森国際コンサートホールには駐車場が完備されております。草津入りされた後も、草津アカデミー・シャトルバスの時間に拘束されず自由に行動できますので、お車をお持ちの方は車でのご来場をお勧めします。

### <滞在する宿泊施設から音楽祭会場への行き方>

多くのマスタークラスのレッスンは、下記「天狗山レストハウス」「草津音楽の森国際コンサートホール」周辺で行われます。また、受講生が利用できる練習室の多くは「天狗山レストハウス」から徒歩圏内にあります。

コンサート、マスタークラス、公開レッスンへの移動は草津アカデミー・シャトルバスをご利用いただけます。

・草津国際スキー場 天狗山レストハウス(草津アカデミー事務局)  
〒377-1711

群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林158林班

草津温泉バスターミナルより1.8 km

駐車場: 完備

・草津音楽の森国際コンサートホール(コンサート会場)  
〒377-1711

群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林音楽の森内

草津温泉バスターミナルより3.3 km

草津国際スキー場・天狗山レストハウスより1.5 km

駐車場: 完備

### <草津アカデミー・シャトルバス(無料巡回バス)>

音楽祭期間中(8月17日~30日)はコンサート、マスタークラス、公開レッスンの時間に合わせて草津アカデミー・シャトルバス(無料巡回バス)を運行します。運行本数に限りがありますのでご注意ください。

バス停、時刻表等は7月下旬以降にホームページ(<http://kusa2.jp/>)に掲載いたします。



主催●公益財団法人関信越音楽協会

群馬県草津町

後援●文化庁

イタリア文化会館

オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム

スイス大使館

チェコ共和国大使館（申請中）

チェコセンター東京／チェコ文化年2017

ハンガリー大使館

日墳協会

群馬県

群馬県教育委員会

一般社団法人草津温泉観光協会

草津アカデミー友の会

助成●公益財団法人花王芸術科学財団

公益財団法人野村財団

公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

公益財団法人ロームミュージックファンデーション（申請中）

公益財団法人朝日新聞文化財団

協賛●株式会社コーセー

一般財団法人民主音楽協会

株式会社ぐるなび

日本マクドナルド株式会社

協力●株式会社ヤマハミュージックジャパン

株式会社B-tech Japan

株式会社山石屋洋琴工房

草津温泉 ホテル&スパリゾート 中沢ヴィレッジ

草津ナウリゾートホテル

公益財団法人国際文化会館

草津温泉ペンション協会

サントリービバレッジソリューション株式会社

ルフトハンザドイツ航空

（平成29年3月13日現在）

### 草津夏期国際音楽アカデミー & フェスティバル実行委員会

顧問：大澤正明（群馬県知事）

黒岩信忠（草津町長）

会長：松浦晃一郎

音楽監督：西村 朗

実行委員長：中澤 敬

実行委員：宮崎謹一

加藤隆志

企画委員：大木正純

事務局長：井阪 紘

事務局：高原寛子、竹林 幸、林 美樹、小澤のぞみ

益満まどか、中澤篤夫、井戸奈央

### 公益財団法人 関信越音楽協会

群馬県吾妻郡草津町白根国有林内

### 草津夏期国際音楽アカデミー事務局

〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町14-3 和興ビル2F

TEL：03-5790-5561／FAX：03-5790-5562

<http://kusa2.jp/>

E-mail: [info@kusa2.jp](mailto:info@kusa2.jp)